

現行サーバからホスティングサーバへの移行手順について

情報統括本部 ネットワーク事業室

現行サーバからホスティングサーバへの移行手順としては、以下のように行ってください。括弧内はどこが対応するのか、あるいは、処理の流れを示します。

1 ウェブサーバ

- ① ウェブホスティングサービス利用申請書を提出します。(部局等→統括本部)
- ② 申請書を基にホスティングサーバ上でバーチャルドメインの定義を行います。(統括本部)
- ③ ウェブブラウザから以下 URL にアクセスし、承認書に記載されている管理者アカウントを使ってホスティングサーバにログインします。(部局等)
<https://cpanel.hosting6.cc.kyushu-u.ac.jp/>
- ④ ドメイントップページのコンテンツをアップロードする場合は、管理者アカウントを使って WinSCP 等の SCP を用いたファイル転送で hosting6. cc. kyushu-u. ac. jp に接続し、ホームディレクトリにある public_html ディレクトリ下にコンテンツをアップロードします。(部局等)
- ⑤ 個人のホームページが必要な場合、FTP アカウントを管理者が作成します。(部局等)
- ⑥ 作成したアカウント(ユーザ ID、パスワード)を管理者から利用者へ連絡します。(部局等)
- ⑦ 個人のホームページのコンテンツをアップロードする場合は、利用者用の FTP アカウントを使って FFFTP 等を用いたファイル転送で hosting6. cc. kyushu-u. ac. jp に接続し、ホームディレクトリ下にコンテンツをアップロードします。(部局等)
- ⑧ DNS でのサーバ IP アドレスの切り替え前に移行状況をブラウザで確認するには、Windows パソコンの場合は hosts (Windows 10 は C:\WINDOWS\system32\drivers\etc\hosts) をメモ帳 (EmEditor ソフトが便利)などで開き、以下の例のように設定することで可能となります。(部局等)
例) 133.5.12.212 www.hoge.kyushu-u.ac.jp
- ⑨ 準備が整ったら現行サーバからホスティングサーバへ切り替える日を決めます。(部局等)
- ⑩ DNS サーバ上のウェブサーバアドレスを現行サーバからホスティングサーバに変更します。(DNS サーバの設定を変更してもすぐには全世界に反映されないことをご留意ください。)(部局等)

2 メールサーバ

- ① メールホスティングサービス利用申請書を提出します。(部局等→統括本部)
- ② 申請書を基にホスティングサーバ上でバーチャルドメインの定義を行います。(統括本部)
- ③ ウェブブラウザから以下 URL にアクセスし、承認書に記載されている管理者アカウントを使って正式サーバにログインします。(部局等)
<https://cpanel.hosting6.cc.kyushu-u.ac.jp/>
- ④ 部局等の利用者のメールアドレスとしてのアカウントや ML を作成します。(部局等)
- ⑤ 作成したアカウント(ユーザ ID、パスワード)を利用者へ連絡します。(部局等)
- ⑥ 利用者は受け取ったパスワードを変更します。(部局等)
- ⑦ 利用者は以下 URL を参考に各利用者のメールソフトでアカウントの追加設定をしていただきます。(部局等)
<http://hosting.iii.kyushu-u.ac.jp/manual.html>
- ⑧ 準備が整ったら現行サーバからホスティングサーバへ切り替える日を決めます。(部局等)
- ⑨ 切り替え日になったら、まず cPanel の「電子メールルーティング」を開き、「リモートメールエクステンジャー」から「ローカルメールエクステンジャー」に変更します。
- ⑩ 次に現行サーバからホスティングサーバに変更する依頼を部局等の DNS サーバ管理者あるいは統括本部へ行います。(ウィルス・スパムチェックサービスを受けられていない場合は、DNS サーバの設定変更が全世界に反映されるまで、現行サーバにメールが送信されず。)(部局等)